



小学生になっても？ ～こどものかんしゃく、こどものころ～

日 時 令和8年1月19日（月）10時～12時（受付9:45～）
場 所 幸区役所4階 第3・第4会議室（会場とオンライン配信の併用）
講 師 川崎市南部地域療育センター 香取奈穂医師
申込期間 令和7年12月16日（火）～令和8年1月13日（火）
定 員 会場・ZOOM 各30名程度（先着順）
申込方法 Logoフォームか電話
（オンライン配信希望はLogoフォームで申込）
Logoフォーム申込：URL か二次元コード <https://logoform.jp/form/FUQz/1278573>
お問い合わせ先 幸区役所 地域支援課 地域サポート係
TEL：044-556-6693



☆ 香取奈穂先生から講演会へ参加される皆様へのメッセージ ☆

はじめまして、こんにちは。わたしは南部地域療育センターで日々たくさんのこどもたちと出会い、親子から多くのことを教えてもらっています。

小学生になるとひとりでできることが増え、行動範囲も広がり、ぐんと成長したなあと感じる人が多いと思います。ついこの前まで幼稚園生・保育園生だった子が、もうすっかりランドセルが似合う小学生然とした姿に驚かされることがよくあります。保護者の方もわが子の成長を感じる一方で、「もう小学生なのに、」「小学生なんだから、」「小学生になっても、？」と、そのように感じることも増えるかもしれません。学校では頑張っているようでも、家ではひどいかんしゃくを起こして保護者の方はその対応にへとへとかもしれません。

「小学生」をキーワードに、こどものころと、大人はどう向き合うといいのだろうと、皆さんと一緒に考えることができたと思います。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。